

OKIグループ 事業戦略説明会 パブリックソリューション セグメント

2023年6月1日

執行役員

社会インフラソリューション事業部長 井上 肇

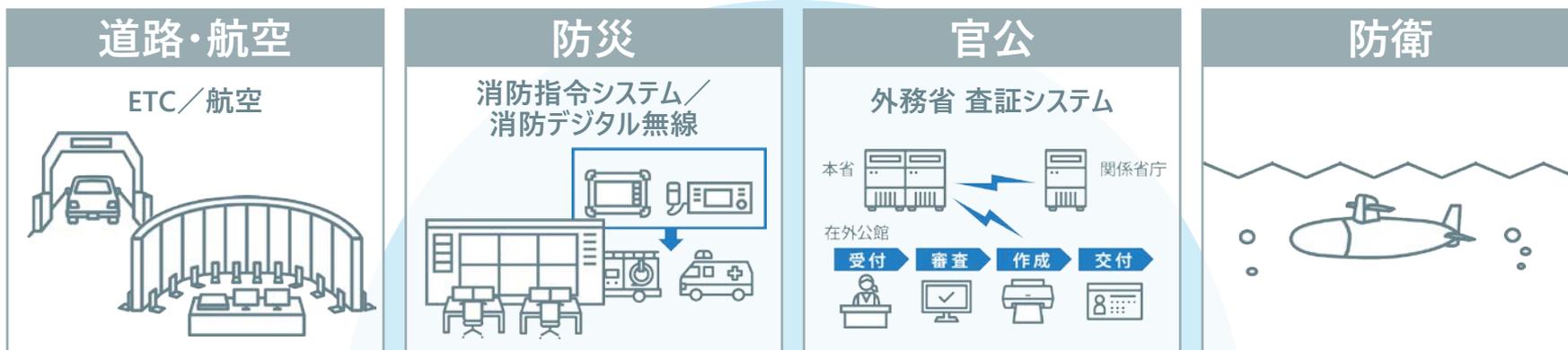
01 セグメントの概要

02 目指す姿

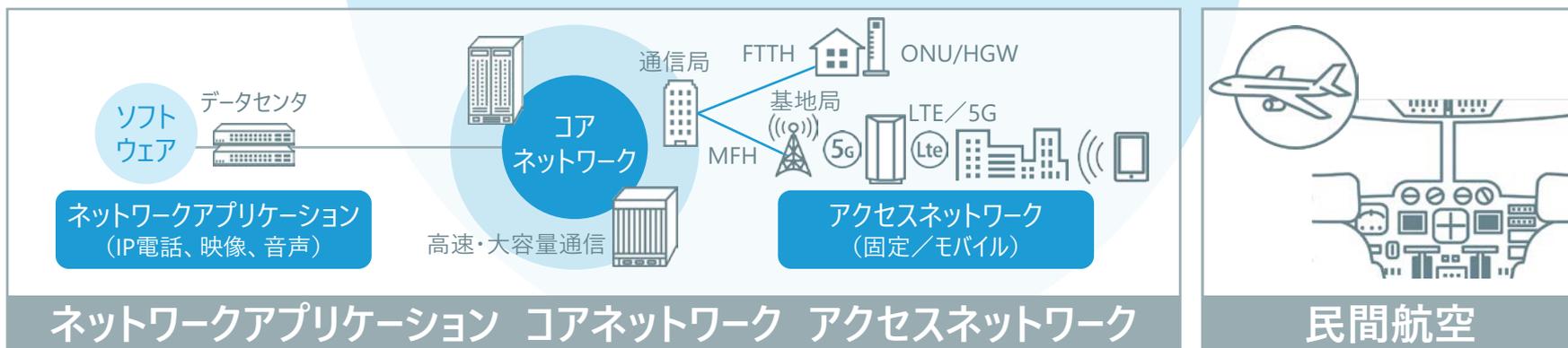
03 中計2025目標

04 重点施策 / 業務特化型PFによる新領域への参入 / グローバル展開に向けた準備 / 投資

交通、防災、防衛などのミッションクリティカルなシステムソリューションと エッジからバックボーン至るネットワークを提供



通信インフラ×社会インフラソリューション で安全・安心・利便性を提供し社会に貢献



ベース事業・新領域の両軸で、「社会のインフラ」に係わるお客様の期待に応える
価値あるソリューションを提供し続け、お客様と共に成長・発展する

事業環境

- ・外部環境は改善
- ・ベース事業は端境期を脱却
- ・社会インフラ市場は拡大傾向

目指す方向

安心・便利な社会インフラ



- ・ミッションクリティカルなインフラの整備、安定運用

地球環境の保全



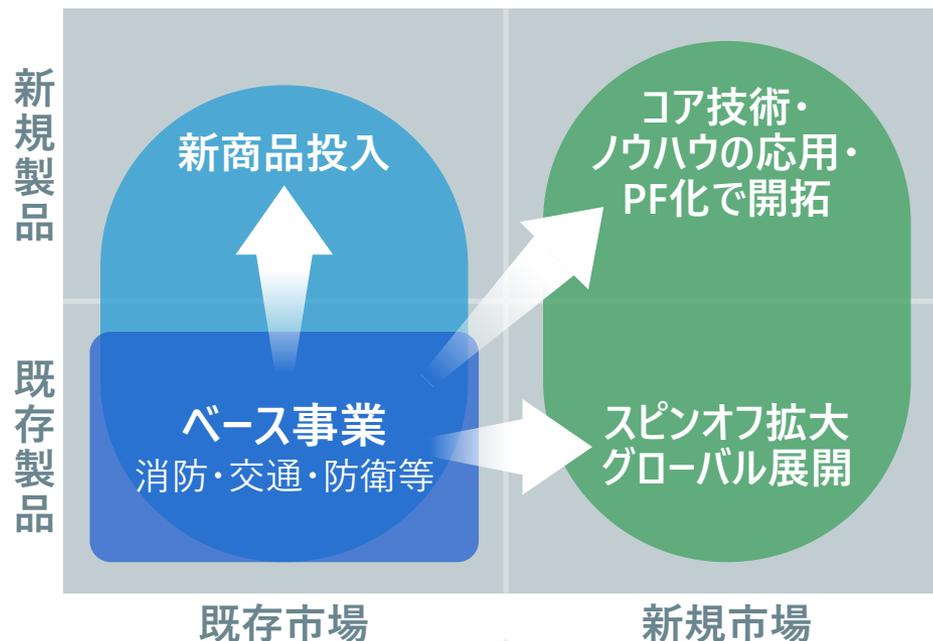
- ・交通流の円滑化によるCO2削減
- ・海洋雑音の監視による海洋生物保護

働きがいと生産性向上



- ・公共サービス業務の効率化、労働力不足の解消

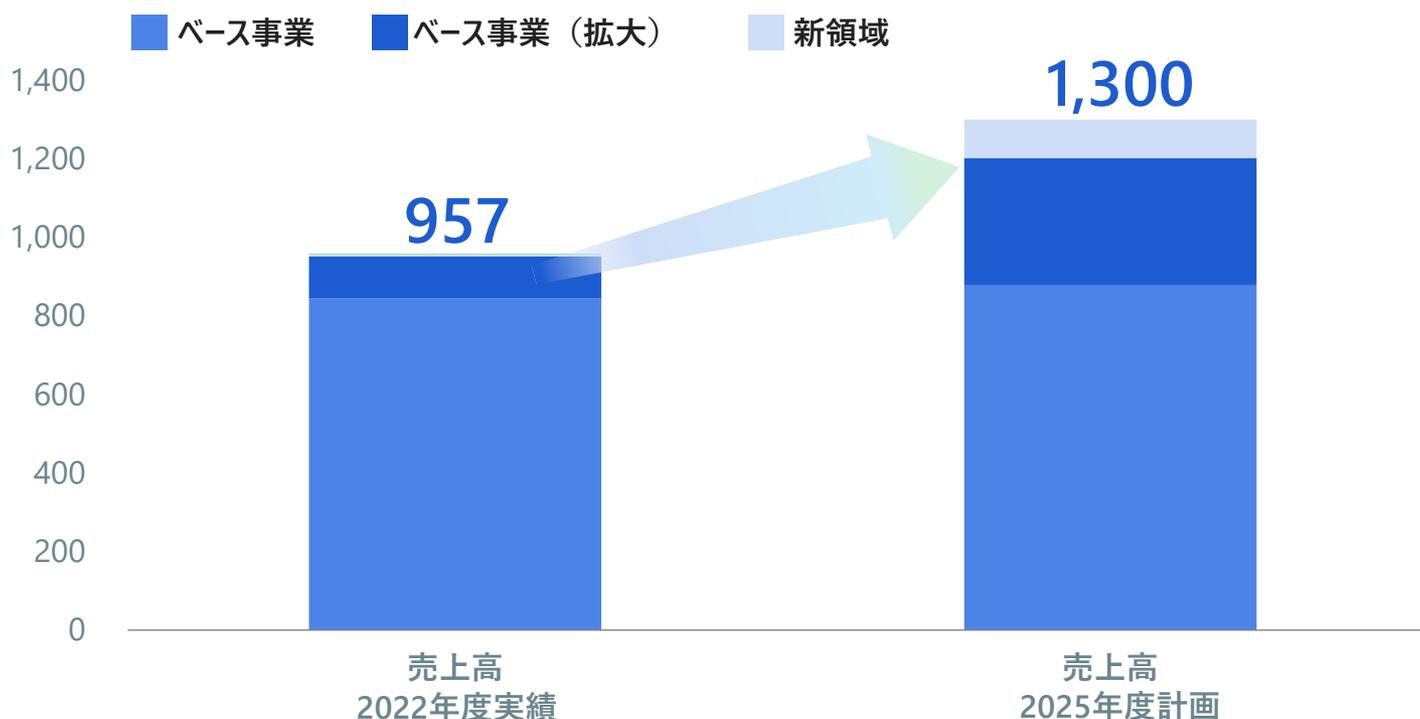
成長の方向性



- ・ベース事業における新商品投入・シェア拡大
- ・スピノフ、グローバル展開による市場拡大
- ・技術・ノウハウの応用・PF化による新領域開拓

2025年	売上高	営業利益	営業利益率
	1,300億円	95億円	7%

- FY25は外部環境の回復、消防・防災市場の更改案件獲得によりトップラインは成長
- トップライン成長・生産性向上により営業利益も良化、目指す姿の実現に向け活発に投資



営業利益率：4% ▶ 7%

ベース拡大、プロダクト強化、グローバル展開、投資により
中計2025の目標達成と目指す姿の実現を推進

重点施策

KPI

顧客ニーズを満たす差別化
新商品の投入

消防・防災を中心とした
更改需要獲得

売上高



業務特化型PFによる
新領域への参入

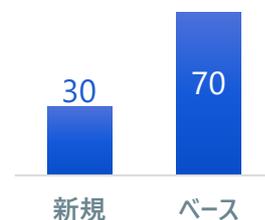
道路・防災・海洋などOKIの知見の活かせる市場向けに
エッジデータに特化したPFを提供

グローバル展開の推進

民間航空のポートフォリオ拡大と海外拠点の販路活用

ベース・新規の
拡大に向けた投資

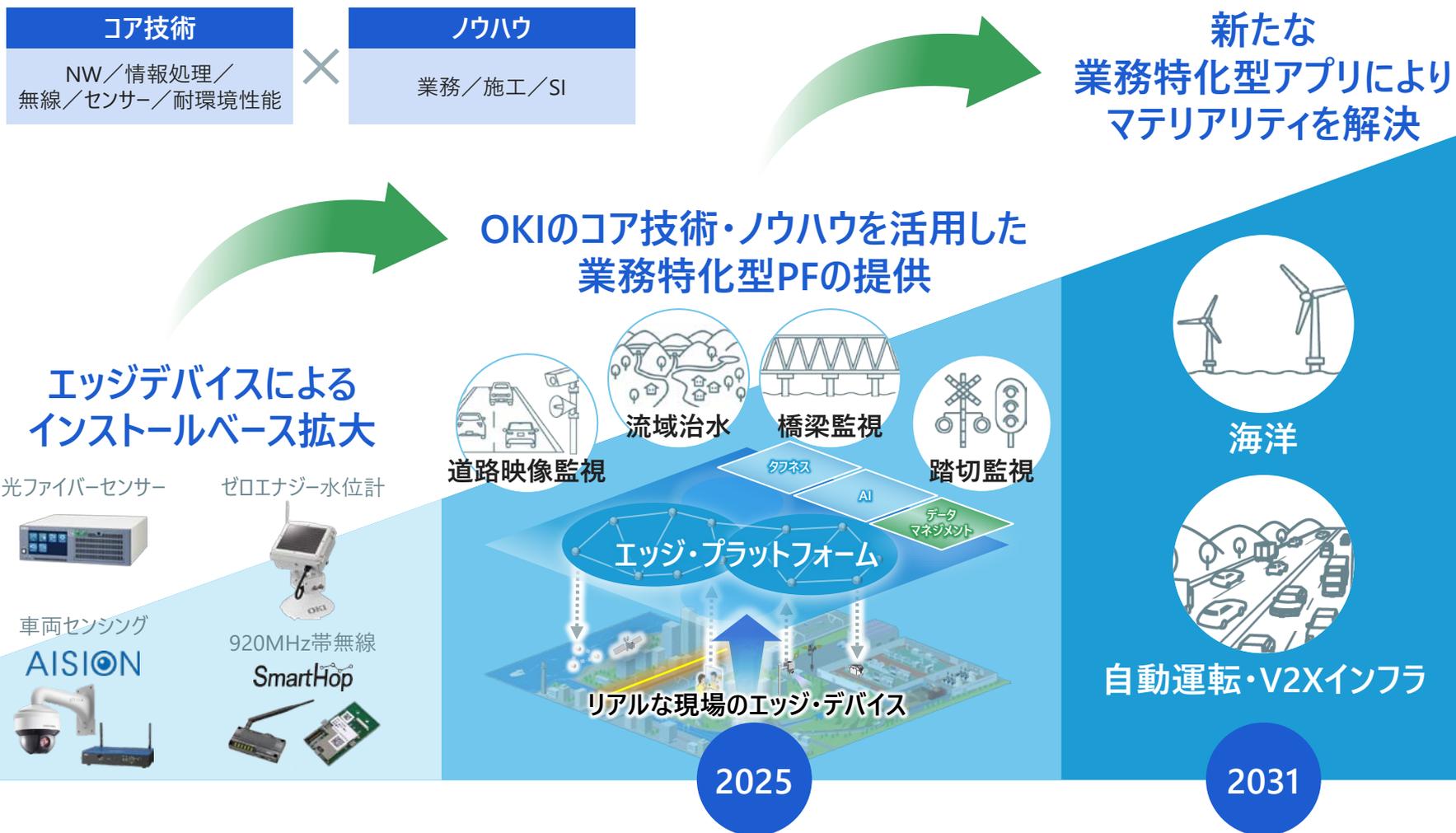
R&D
100億



設備投資
60億



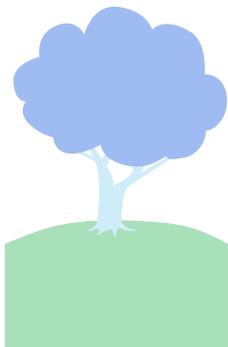
OKIの強みであるエッジデバイス・業務ノウハウ・コア技術を結び付け業務特化型PFとして提供



OKIの強みを活かし海洋の情報収集からデータ提供までを実現する海洋PFを構築 ブルーエコノミーの推進に取り組みます

OKIの強み

技術・ノウハウ



- 水中ハイドロホン
- 音響測位システム
- 水中音響通信
- 個体識別処理
- 運用ノウハウ
- センサ技術/計測
- 信号処理
- 耐環境機構設計
- 知識・情報処理

海洋計測設備

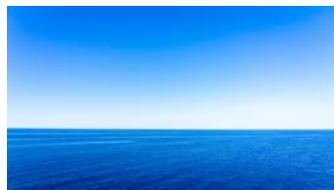


海洋防衛における多様な実績

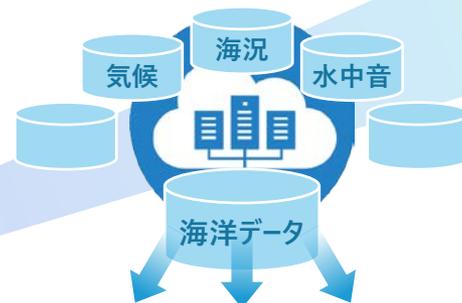


海洋プラットフォームの構築

海洋センシング



クラウドDC



データ利活用



ブルーエコノミー推進

海洋のGX



海洋安全保障の確保



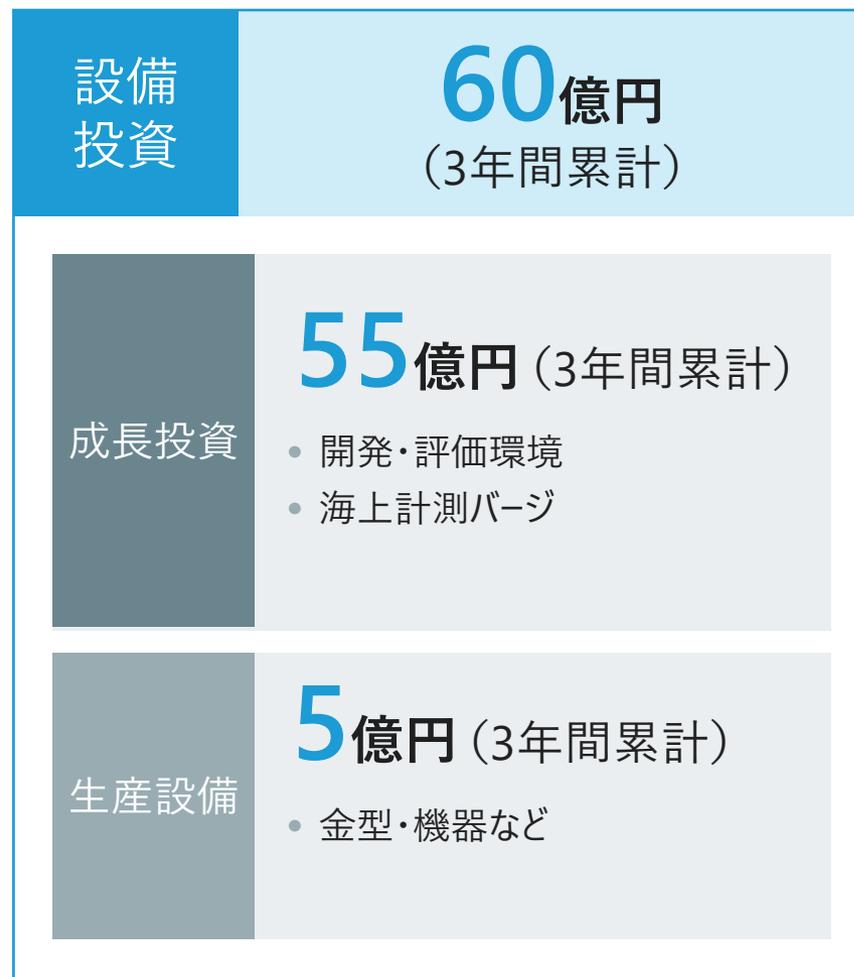
海洋産業の強化



民間航空ビジネスにおける既存顧客とのポートフォリオ拡大と海外拠点の販路活用



ベース・新規の拡大に向けた積極投資



OKI *Open up your dreams*

社会の大丈夫をつくっていく。